

6400・4500系印字不具合について

該当機種

【SP6400H/LB320B/LB321B/B95-TS-N/B95-TS-Z
【SP4500/SP4500H/LB110A/LB110B/
MV-HPRBS30A/ MV-HPRB30A】

印字汚れ・印字不具合の起因は？

この機種はトナーカートリッジ側とドラムカートリッジ側で分かれており、トナーカートリッジ側はトナー粉末が充填されるのみの構造となっております。トナーカートリッジ側は用紙と接触せず、印字不良の原因に直結する事はありません。カートリッジ着脱時にトナーが付着し易い構造となっておりますが、それらが原因で継続的に印字汚れが発生する事はありません。

ドラムカートリッジ側の不具合事例

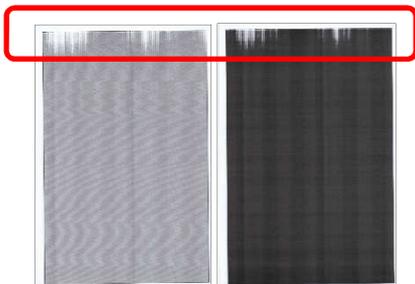
当機の印刷画像を形成する機能は全てドラムカートリッジ側に搭載されております。以下の印字不良が出た場合は特殊な例を除き、ドラムカートリッジ側の起因によるものでトナーカートリッジを新品の物に交換をしても改善はしないのでご注意ください。

ドラムカートリッジ印字不具合の特徴

1. 用紙端部の印字が抜ける。白くなるもしくは印刷されない部分がある。
2. 白地部分汚れ（グレーがかかる、カブリと呼ばれる現象）
3. スジ状に画像が抜ける
4. 異音・画像汚れ

1. 用紙端部の印字が抜ける 白くなるもしくは印刷されない部分がある。

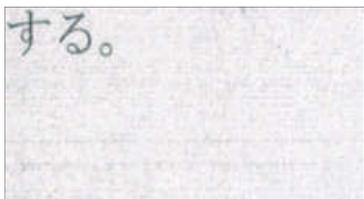
ドラムカートリッジ側のドラムと現像ローラーの接触圧が不足して用紙端部に印字抜けが出てしまう現象です。



用紙端部の印字抜け。

2. 白地部分薄汚れ

湿度の状況により、ドラム側の帯電異常で本来白地の部分が薄く汚れる場合があります。



白地の部分の薄汚れ。

3. スジ状に画像が抜ける

ドラムカートリッジ内にあるトナーを均一で薄い層にするドクターブレードと呼ばれる部品の不良によって印字不良が発生します。



ワイパーブレード

4. 異音・画像汚れ

ドラムカートリッジの廃トナー回収部のスクリューが弱く破損する例があります。このスクリューが破損すると異音及び、下写真のような印字汚れが発生します。



他機種スクリューは金属などで製造されている例がありますが6400系は樹脂製のスクリューになっています（2018年1月現在）。

この様な印字不具合は純正品・リサイクル品問わず、ドラムカートリッジ側に搭載された作像機構（画像を作り出す部品）の異常から発生します。そのためトナーカートリッジを交換しても印字不良は改善しませんのでご注意ください。